

第一商業高等学校 令和7年度（2学年用）教科 外国語 科目 論理表現Ⅱ

教科：外国語 科目：論理表現Ⅱ 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 A組～ F組

教科担当者：（2-B：外木・Lauren）（2-ACDEF：古山・Blair）

使用教科書：（MY WAY Loginc and ExpressionⅡ）

教科 外国語	の目標：
【知識・技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。
【思考力・判断力・表現力】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【主体的に学習に取り組む態度】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理表現Ⅱ の目標：

【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
英語で話したり書いたりする際に目的や場面、状況に応じた論理構成や展開を理解し、情報や考えなどを効果的に伝える表現を活用できる技能を身に付ける。	日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現する。またこれらの話題について伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うことができる。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	話（発）書			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話 （ 発 ）	話 （ 発 ）	書					
1 学 期	Lesson 1 I Love My Country! ●これまでの経験や自分の好きな場所などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく書いたりすることなどができる。	これまでの経験について、情報や自分の考え、気持ちを詳しく伝え合うための多様な語句や文を身に付ける。 これまでの経験について、現在完了形、過去完了形やいろいろな経験を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う。 現在完了形、過去完了形の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて身近な人やものごとについて複数の文を言ったり書いたりする。				[知識] 自分の経験について、情報や自分の考え、気持ちなどを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 [技能] [Sや] これまでの経験について、現在完了形、過去完了形やいろいろな経験を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う技能を身に付けている。 [思考力・判断力・表現力] [Sや] お互いによく理解できるように、これまでの経験について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合っている。 [W] 聞き手によく理解してもらるように、自分の好きな場所について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて詳しく書いている。				
	Lesson 2 The New Wave of Sports ●週末の予定や最新のもののなどについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく話して紹介したりすることなどができる。	週末の予定について、情報や自分の考え、気持ちを詳しく伝え合うための多様な語句や文を身に付ける。 週末の予定について、助動詞を用いた表現やいろいろな予定を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う。 助動詞を用いた表現の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて身近な人やものごとについて複数の文を言ったり書いたりする。	○	○	○	[主体的に学習に取り組む態度] [Sや] お互いによく理解できるように、これまでの経験について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合おうとしている。 [W] 聞き手によく理解してもらるように、自分の好きな場所について、情報や自分の考え、気持ちを整理し、多様な語句や文を用いて詳しく書こうとしている。	○	○	○	18
	英検準2級集中ゼミ ●英検準2級合格	基礎編				[知識・技能] 会話文で使用される頻度の高い言い回しの習熟 対話文に対応する為の注目ポイントの習熟				
	定期考査 パフォーマンステスト		○	○	○		○	○	○	1
	Lesson 3 The Future of Technology ●印象深かった授業や贈り物などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく書いたりすることなどができる。	週末の予定について、情報や自分の考え、気持ちを詳しく伝え合うための多様な語句や文を身に付ける。 週末の予定について、助動詞を用いた表現やいろいろな予定を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う。 助動詞を用いた表現の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて身近な人やものごとについて複数の文を言ったり書いたりする。				[知識] 予定について、情報や自分の考え、気持ちなどを伝えるために必要となる表現の意味や働きを理解している。 [技能] [Sや] 週末の予定について、助動詞を用いた表現やいろいろな予定を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う技能を身に付けている。 [思考力・判断力・表現力] [Sや] お互いによく理解できるように、週末の予定について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合っている。 [S発] 聞き手によく理解してもらるように、最新のもののについて、情報を整理し、多様な語句や文を用いて詳しく話して紹介している。				
	Lesson 4 Rediscover Kabuki ●日本の文化について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合ったり、それらを整理し、詳しく発表したりすることなどができる。	歌舞伎について、情報や自分の考え、気持ちを詳しく伝え合うための多様な語句や文を身に付ける。 日本の文化について、不定詞（進行形・受動態・完了形不定詞、原形不定詞）や日本文化を表す表現などを用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合う。 不定詞（進行形・受動態・完了形不定詞、原形不定詞）の特徴やきまりに関する事項を確認し、それを用いて身近な人やものごとについて複数の文を言ったり書いたりする。	○	○	○	[主体的に学習に取り組む態度] [Sや] お互いによく理解できるように、週末の予定について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合おうとしている。 [S発] 聞き手によく理解してもらるように、最新のもののについて、情報を整理し、多様な語句や文を用いて詳しく話して紹介しようとしている。	○	○	○	16
	英検準2級集中ゼミ ●英検準2級合格	基礎編				[知識・技能] 会話文で使用される頻度の高い言い回しの習熟 対話文に対応する為の注目ポイントの習熟				
	定期考査 パフォーマンステスト		○	○	○		○	○	○	1

[illegible]